創刊3000号

# これからの週刊観光経済新聞に望む

順不同

### 業界のために夢を持って

岩崎安利・ビッグホリデー社長

観光経済新聞3千号、おめでとうございます。

旅行業界はこの半世紀で大きく変貌致しました。紙面による情報発信や募集広告という形態から、インターネットによる集客に変わり、また、消費者も御膳立てされた旅行会社のツアーに参加するのではなく、自分たちで予約、決済し、自分たちで自由に行動する旅行を好むようになってまいりました。

観光経済新聞社様はわれわれの業界の羅針盤です。業界に対し、いかに新鮮でインパクトのある情報をどこまで発信できるかが、今後の大きな鍵になると考えます。業界紙様もわれわれの業界も大きな岐路に立っています。ぜひ、悲観的にならずに夢を持って、業界のために尽力していただければと思います。

### 新聞の知見今後欠かせぬ

石森隆・朝日旅行社長

創刊3千号を心よりお祝い申しあげます。

旅行業界は、デジタル化社会の進捗に伴い、特に流通面（情報発信や販売手法）において、異業種からの参入が相次いでおります。旅行商品もOTAのダイナミックパッケージが伸張し、リアルエージェントの存在価値が問われております。ダーウィンの進化論「唯一生き残るのは、変化できる者である」をビジネスに引用することの是非は別として、「変えなければならないこと」「変えてはいけないこと」をしっかりと判別していく必要があります。そのためにも貴紙の観光業界全般に対する知見は欠かせません。今後も辛口でも業界のオピニオンリーダーとしての役割を十分に発揮されることを期待しております。

### 地方の努力を表舞台に

佐藤和志・日本の旅文化を創る会会長

このたびは、3千号発刊おめでとうございます。20数年前に前社長が、紙面全段2㌻を使い「観光を応援します」の一文が掲載された時には「すごい」の言葉も出ないくらいびっくりしました。

今、国内旅行も少子高齢化で縮小する中、インバウンドで3千万人を超え、国も観光立国の旗の下、4千万人、6千万人と目標を上げてグローバルな観光立国へと向かっておりますことを考えると、隔世の感じがします。

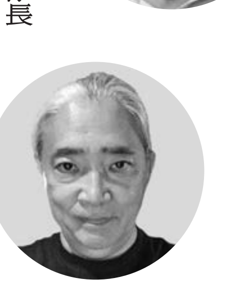
貴社の観光に対する先見性と中央、地方にこだわらず努力している地域を引っ張り表舞台に上げていただいたことにお礼と感謝を申し上げ、お祝いの言葉とさせていただきます。

### 2人の名訓が会の理念に

佐藤好億・日本秘湯を守る会名誉会長

「観光経済新聞」が長年にわたり観光業界の進展に寄与された功績に心より感謝と御礼を申し上げます。

当会は、昭和40年後半に貴社江口恒明前社長に取り持っていただき、当時の朝日旅行会の創業者故岩木一二三氏との面談成功が事の始まりです。故岩木社長からは「人間回帰。自然回帰は不変である」、時代は変わっても「旅人の心に添う。秘湯は人なり」に徹すること、故江口社長からは「秘湯の宿は、企業ではなく、家業としてあれ！」。2人の名訓は当会の理念として、色褪せることなく次の世代にも継承してまいります。



### 新聞社の理念今後も貫け

星雅彦・日本秘湯を守る会会長

日本秘湯を守る会も創立44年目を迎えました。当時はこの業界も大量送客大量販売全盛の時代で、バスが入らないわれわれの会の宿はエージェントから相手にされず、または、業界からさえも忘れられつつありました。そんな宿の集まりである当会の草生期から今日まで長くお付き合いをいただき感謝申し上げます。

ますます多様化する旅人のニーズの中で生き抜くため、われわれが必要な情報として、規模は小さくてもキラリと光る宿や地域の取り組みを今以上に掘り下げて報道し、日本の主要産業としての観光をリードしていくという今までの貴社の理念を貫いていただきたく願っております。今後のますますのご発展を祈念申し上げます。

### 新時代の業界専門的視点で

中村靖・はとバス社長

創刊3千号、誠におめでとうございます。長年にわたり、観光産業の復興推進にご尽力いただき深く御礼申し上げます。

2020年東京五輪を控え、観光業界は明るいムードの中、令和時代を迎えました。一方で、世界ではIT技術が急速に発達し、当業界を取り巻く環境も大きく変化しています。わが国が観光先進国となるためには、人ならではの力と科学技術力とが互いに補い、高め合い、多様化する観光ニーズに応えていくことが重要だと考えます。

貴社におかれましては、今後も地域社会に密着した観光関連情報を発信するとともに、新時代の観光業界の在り方について専門的な視点から報道いただくことを期待しております。

### 海外情報の充実に期待

金正洙・大韓航空日本地域本部長

このたび、創刊3千号を迎えられましたことを心よりお慶び申し上げます。貴紙は1950年に創刊され、常にその時代の旅行業界を盛り上げてこられました。これまでの功績と、関係者の皆さまのご尽力に対しまして、改めて深甚なる敬意を表します。

弊社も今年、創立50周年を迎えました。弊社の日本路線は創立より5年早い国営時代にソウル―大阪便を初の海外路線として就航しており、日本市場は昔も今も重要なマーケットです。

貴紙におかれましては、これまでの培った経験をもとに、日本国内の情報のみならず海外の的確な情報発信を今後もお願いすると共に、より一層のご発展を祈念いたします。

### 細かな分析提言を期待

呉敬洙・アシアナ航空日本地域本部長

創刊3千号、誠におめでとうございます。長年にわたりさまざまな角度から有益な情報を発信され、観光業界の発展のために多大なる貢献をされてこられましたことに敬意を表します。

近年旺盛なインバウンド需要により、日本の観光業界を取り巻く環境が急激に変化する中、業界内の課題や取り組みを専門的な視点で幅広く取材され、細かな分析や提言を積極的に発信される観光経済新聞にこれからも期待をしております。

弊社は来年1月に日本就航30周年を迎えますが、引き続き日本の海外旅行、国際交流の発展のための一翼を担う航空会社として観光経済新聞と共に努力を続けてまいりたいと思います。

### 観光業界の「かがり火」に

玄東實・アシアナスタッフサービス顧問

創刊3千号突破を心よりお祝い申し上げます。70年近く観光業界の道しるべとして果たされた役割は大きく、今もその存在感は褪せていません。それどころか、創刊時には思いもよらなかったインバウンドの増加等により、今や日本の基幹産業のひとつと言われるまでに拡大した観光業界において、より一層の役割が期待されています。

特に、さらなる増加が期待されるインバウンド需要に、積極的に対応し活用できるよう業界におけるかがり火の役割を強く期待しております。昨今の国際情勢の急変ぶりに、観光は絶対的に平和産業であるとの基本認識の下、平和であってこそ存在できる観光業の大切さとその役割をこれからも照らし続けて下さい。

### 地域活性化に中心的役割を

髙橋宏輔・ソラシドエア社長

創刊3千号、心よりお慶び申し上げます。

御社は「観光立国の実現は、地方（地域）から」をテーマに掲げ、貴紙を地方応援の一助として長年発行してこられ、地方路線を持つ弊社には、心強く感じています。

弊社は「九州・沖縄の翼」として、11路線74便の運航で、地域に密着したサービスを展開しており、これからも御社と同じ思いで、観光・スポーツ振興で地域・経済の活性化に貢献できるよう取り組んでまいります。例えば現在、宮崎で開催されている「2019ISAワールドサーフィンゲームス」では、オフィシャルエアラインを務め、地域の皆さまと共に大会を盛り上げています。これからも地域活性化に向けた貴紙の中心的な役割を期待しています。

### 力強く観光業界牽引を

壇原徹典・ミキ・ツーリスト社長

創刊3千号、誠におめでとうございます。1964年の海外渡航自由化、東海道新幹線開通といった日本の観光産業の大きな節目の年に先駆け1950年の創刊から長きにわたり、日本の旅行業界に多大な貢献をされた、御紙のご功績に、弊社を代表して心よりお祝い申し上げます。

世界の海外旅行者数が14億人を突破した今日、世界経済が観光という産業に寄せる期待感が大きく膨らむ中で、日本における観光産業も新たな変化の時代、挑戦の時代を迎えていると思います。

混沌の中から、情報を制する者がビジネスを制す、御紙の情報発信力は特に注目されています。これからもリーディングペーパーとして、力強く業界を牽引していただくことを心から望んでいます。

### 切磋琢磨し業界に貢献

髙野芳行・楽天執行役員トラベル事業長

戦後間もない時期に創刊され、これまで歩んできた観光経済新聞の歴史は、日本の観光産業の歴史そのものであります。的確な取材と分析を通じて、日本の旅館業やホテル業に寄り添った視点で報道を続けられ、観光産業の発展に多大なる功績をもたらされてきた貴社ならびに関係者の皆さまに、心より深く敬意を表します。

近年ではオンラインの活用も進められており、専門性の高いニュースや論評を速やかに提供する姿勢にも大きく期待をしております。楽天トラベルも日本の旅行産業に貢献できるよう切磋琢磨しながら、貴社とともに発展していくことを願っております。

### 示唆に富む情報提供を

宮本賢一郎・リクルートライフスタイル執行役員旅行領域担当

創刊3千号を心よりお祝い申し上げます。同時に創刊からこれまで観光業界のオピニオンリーダーとして発行を続けてこられた、記者の皆さま、社員並びに編集者のご苦労とご努力に対し、改めて敬意と謝意を表します。

旅行業界を取り巻く環境はインターネットの普及、新しい技術の開発、増加するインバウンドなど、変化を続けており、対応する現場の方々の業務は多岐にわたっています。貴紙におかれましては、取材力と鋭い洞察力で、示唆に富む情報提供と提言を続け、共に健全な関係を継続し、業界の進化発展に寄与していただくことを期待しております。

### トレンド映す役割を期待

榊淳・一休社長

このたびは「観光経済新聞」が創刊3千号を迎えられますこと、心よりお祝い申し上げます。1950年の創刊以来の長きにわたり、国内における観光産業、文化の発展にご貢献されていらっしゃると感じています。近年は特にIT化、インバウンドといった旅行業界でも注目度の高いトピックを多く取り上げられておられますが、その過程で弊社の取り組みにも触れていただけましたことを光栄に思います。

今後も国内の観光文化、トレンドを映し出し、オピニオンリーダーとして役割を担っていただけますことを期待し、末筆ながら、ますますのご躍進をお祈り申し上げます。

### 新聞記事で多くを勉強

吉村英毅・エボラブルアジア社長

観光経済新聞様、3千号おめでとうございます。外部環境に左右されやすく、かつ利害が対立しやすい業界でもあるのではと思います。さまざまな立場のプレイヤーの景色をご理解いただき、公平・客観的なメディアで居続けていただけますことを期待しております。

私自身、学生時代に旅行業で起業して以来、観光経済新聞様の記事を通して多くのことを勉強させていただき、また、取材記事や広告でも大変お世話になってまいりました。エアトリは現在OTAとして日本一を目指しており、またその先に日本発OTAとして世界市場へぜひ進出していきたいと思っています。今後とも観光経済新聞様をはじめ、勉強を重ねながら事業発展に努めていきたいと思います。

### 変化の時代役割は重要

岡武公士・ベストリザーブ会長兼CEO

創刊3千号心からお祝い申し上げます。「観光経済新聞」がこれまで日本の観光振興に寄与されたことに対し心から敬意を表します。

インターネットと観光の始まりは1990年代半ばです。今日では観光振興にインターネットはなくてはならないものになりました。「観光経済新聞」の2千号から3千号は、まさしくこの時代の改革・変化の時代にあたっています。その時代において「観光経済新聞」の観光振興の役割は非常に大きかったと実感しております。

これからの観光振興のキーワードは少子化・インバウンド・5Gです。「観光経済新聞」におかれましては、日本の観光振興の道標として今後も大いに期待しております。

### 協働し、宿の魅力を発信

吉田周平・ゆこゆこ社長

創刊3千号を心からお祝い申し上げます。創刊から69年の長きにわたり観光産業界の発展を情報発信の側面から支えてこられた功績は偉大であり、今後のさらなる発展に心からエールを送ります。

「今後日本が観光立国として発展していくためには、地方（地域）からの発信や業界を巻き込む力が必要である」という貴紙の考えには大変共感致します。弊社も貴紙と協働し「温泉地（宿）」の魅力を発信、旅行者を地域に送客することで観光立国実現に寄与してまいる所存です。今後とも観光産業の中心となり業界を牽引していただけることを期待しております。

おかげさまで創業90周年　常磐ホテルグループ

多くの皇族や文豪も愛した
九十年の歴史を持つ
「甲府の迎賓館」

常磐ホテル
甲府・湯村温泉 松の緑園
www.tokiwa-hotel.co.jp
〒400-0073 山梨県甲府市湯村2-5-21
TEL：055-254-3111

旧き佳き温泉場の情緒を残す
京浜の奥座敷、石和温泉にあそぶ

石和常磐ホテル
甲州石和温泉郷
www.isawa-tokiwa-hotel.com
〒406-0024 山梨県笛吹市石和町川中島1607-14
TEL：055-262-6111